

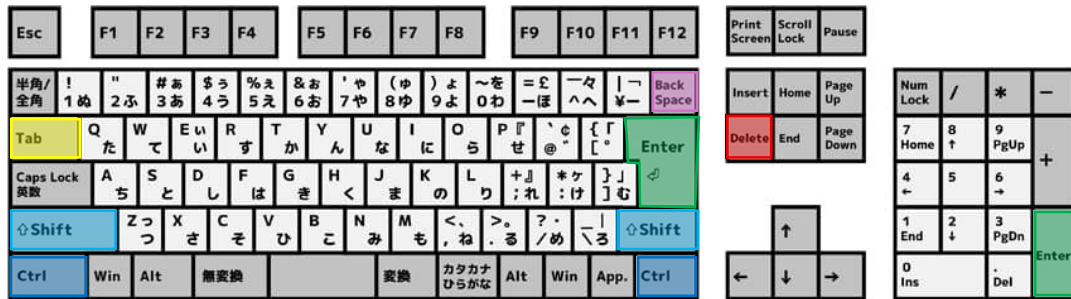
モノづくりチャレンジ・アドバンスト キーボードでの入力・ホイール付きマウスの基本操作

本講座では、初心者向け講座で使用した機能を使用して、ご自身でのモデリングに挑戦していただきます。初心者向け講座で習得した下記機能を、受講前に復習いただきますと、よりスムーズに作成できると思いますのでよろしくお願いいたします。

【1. キーの名称と位置について】

Fusion で寸法や文字の入力、視点を変更するときには下記6種類のキーをよく使いますので、キーの名前（呼び方）とキーボード上でのおよその位置の確認をお願いいたします。

※実際のキー配置は、機種により下記図と少し異なる場合があります。



- (1) **Ctrl** (コントロール)
- (2) **Shift** (シフト)
- (3) **Enter** (エンター)：入力の確定
- (4) **Tab** (タブ)：カーソルの移動
- (5) **BackSpace** (バックスペース)：カーソルの左側（前）の文字や選択した部分を削除
- (6) **Delete**：デリート：カーソルの右側（後ろ）の文字や選択した部分を削除

【2. マウスでの操作について】

Fusion で3Dデータを作成するときには、「ホイール」と呼ばれる回転部分が付いたマウスを使用します。

初心者向け講座同様、下記7つの基本操作をよく使いますので、操作方法の確認をお願いいたします。

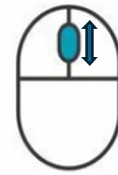
- (1) 左上のボタンを押す（クリック）：選択
- (2) (左手で) **Ctrl** キー+左上のボタンを押す（クリック）：複数選択
- (3) 右上のボタンを押す（クリック）：機能（メニュー）を表示



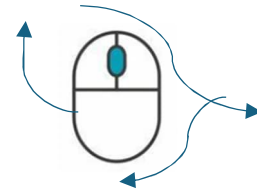
モノづくりチャレンジ・アドバンスト
キーボードでの入力・ホイール付きマウスの基本操作

(4) ホイールを回す（スクロール）：拡大・縮小

（Fusion では、下向きで拡大、上向きで縮小）

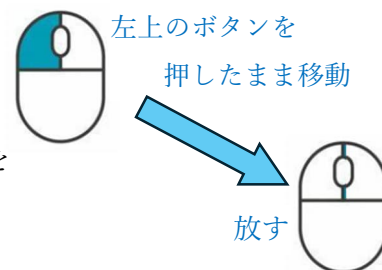


(5) （左手で） **Shift** キー＋マウスホイールを押しながら動かす
：視点を変更



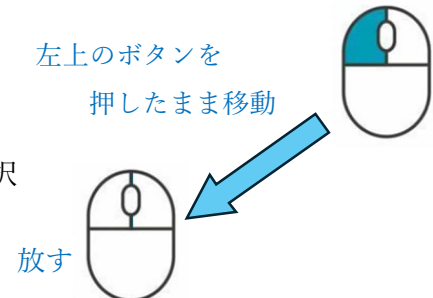
(6) 画面の左上でマウスの左上のボタンを押したまま
右下に向けてマウスを移動してからボタンを放す
（左上からドラッグ）

：マウスの左上のボタンを押した点から移動後の放した点を
対角線とした長方形に「完全に囲われた」部品を選択



(7) 画面の右上でマウスの左上のボタンを押したまま
左下に向けてマウスを移動してからボタンを放す
（右上からドラッグ）

：マウスの上のボタンを押した点から移動後の話した点を
対角線とした長方形に「一部でも選択された」部品を選択



【3, Fusion の基本機能について】

ご自身でのモデリングに挑戦していただくために、初心者向け講座で習得した下記機能を復習していただくと、よりスムーズにモデリングできると思いますので、ご協力をお願いいたします。

- ・スケッチの描き方（線分、長方形、円、フィット点スプライン、寸法など）
- ・押し出し（切り取り）、回転、シェル、面取り、フィレット

操作方法がわからない場合や新たな機能が必要な部分は、講師、アシスタント、サポーターがお手伝いいたします。